

第 123 期 中間報告書

(平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 9 月 30 日まで)



ISETAN

株式会社 伊勢丹

伊勢丹グループ企業理念

根本精神

道義を守り、奉仕の心を持つ、
企業経営。

「いらっしゃいませ」で始まり、
「毎度ありがとうございます」で終わる、
この二つの言葉の間に伊勢丹がある。

伊勢丹の伝統は、ここで生まれた。
伊勢丹の未来も、ここから生まれる。

企業スローガン

毎日が、あたらしい。
ファッションの伊勢丹

伊勢丹が言うファッションとは、
衣食住のすべてを包みこむ
フレッシュな感性のことである。
それを、伊勢丹のすみずみまで満たしたい。
ファッションは、毎日毎日
あたらしくしていく空気である。

企業ビジョン

伊勢丹は、人々と、ともに感じ、
ともに考え、ともに歓び、
明日の暮らしを創造する。

お客さまとは、「感性と科学」を共有しー
従業員とは、生きがいのある職場をつくりー
株主には、ゆたかな実りで報いー
お取引先とは、共存共栄をはかりー
地域社会には、良き市民として行動しー

お互いに信頼し、信頼される関係を築く。

企業の姿勢

私たちは「お客さま第一」から出発し

- ・「質の高い満足感」をさしあげる、最良の品ぞろえとサービスをいたします。
- ・「健全な企業体質」を保っていくために、一人一人が努力します。
- ・「あたらしさへ挑戦」し、現状に満足せず、勇気をもって仕事にあたります。
- ・「良識ある社会人」として、高い倫理観と美しい心をもって行動します。
- ・「かけがえのない環境」を守り、それを次の世代へつたえていくよう努めます。

胸おどる日々。伊勢丹

あたらしさに挑んでいく勇氣。
のびのびした発想と、自由な風。
季節を彩る美しさ、明るさ。
私たちは、伊勢丹を誇りに思う。

ごあいさつ



株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成19年9月30日をもちまして当社の第123期中間期の決算を行いましたので、ここに中間報告書をお届けさせていただきます。

何卒、ご高覧いただきたくお願い申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

武藤信一

目次



2007年秋冬ファッションキャンペーンポスターより

伊勢丹グループ企業理念

ごあいさつ

中間報告書

1. 企業集団の現況に関する事項	3
(1) 事業の経過およびその成果.....	3
(2) 財産および損益の状況の推移	9
(3) 主要な事業内容	11
(4) 従業員の状況	11
2. 会社の状況に関する事項	12
(1) 株式の状況	12
(2) 会社役員に関する事項	13

中間連結貸借対照表	14
中間連結損益計算書	15
中間連結株主資本等変動計算書	16
中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨	17
連結注記表	18
中間貸借対照表	22
中間損益計算書	23
中間株主資本等変動計算書	24
個別注記表	25
(株)伊勢丹およびグループ百貨店の店舗のご案内	28
株主メモ	29
株主ご優待制度のご案内	30
〔1〕 株主お買物優待券	30
〔2〕 株主ご優待クーポン券	31
〔3〕 株主お食事ご利用券	32
〔4〕 クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券	33
■ 株主ご優待クーポン券および株主お食事ご利用券の取扱店舗	34

中間報告書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、輸出や設備投資等の企業部門を中心に、緩やかな拡大を続けました。また、所得環境の改善の遅れから、個人消費には足跡みが見られるものの、景気は総じて底堅く推移し回復基調を維持いたしました。

小売業界におきましては、人口減少等による市場全体の縮小で売上の低下が続く中、都心部では大型商業施設の開業や既存店の改装等が相次ぎ、店舗間・地域間の競争は一層激しさを増しました。

この間、当企業集団におきましては、今後の進むべき方向をより具体的に示した「伊勢丹グループ10年ビジョン」の実現に向け、その第一ステップとして、「お客さまとの信頼関係の再構築」および「顧客満足を追求していくための運営体制の確立」に取り組んでまいりました。



■百貨店業

百貨店業におきましては、自主企画の「オンリー・アイ」を核として、独自性あふれる商品やサービスを、衣・食・住のすべての分野において幅広く提案することで、企業スローガンであります「毎日、あたらしい。ファッションの伊勢丹」を具体的に実践してまいりました。

当社本店におきましては、平成20年6月に予定されております地下鉄副都心線（東京メトロ13号線）の開通により、地域の集客力がさらに高まることに備え、新たな玄関口となる地下食品フロアの改装工事に取り組み、本年6月にグランドオープンいたしました。

食品フロアにつきましては、品揃えの充実と見やすさ・買いやすさを追求することで、食やファッションに敏感なお客さまに多数ご来店をいただき、売上高は好調に推移いたしております。さらに、本年9月には、「メンズ館」(ISETAN MEN'S)を一部改装オープンいたしました。特に8階は「男の生活空間」をテーマに、顧客ニーズに応えた新たな商品・サービスを展開することで、お客さまの支持をさらに広げ好評裡に推移いたしております。

一方、当社支店におきましては、地域における店舗間競争が激しさを増す中で、各店の品揃えや業務オペレーション等を標準化した「ユニットショップ」が、独自商品の供給や業務の効率化において、支店の収益力向上に貢献いたしました。また、浦和店につきましては、昨年3月に実施した全館



リモデルの効果を維持しており、質の高い地域密着型の百貨店として、売上高を引き続き伸ばしております。

次に、株式会社静岡伊勢丹と株式会社新潟伊勢丹につきましては、グループ運営体制の基盤整備をさらに推し進め、商圈における競争が激しい中、営業力強化と業務効率の向上に成果を上げました。

また、株式会社小倉伊勢丹につきましては、高齢化と人口減少が進展する北九州商圈にあって、業績は足踏みを続けておりますが、商圈特性に合わせた品揃えや販売サービスの再構築に全力を挙げて取り組んでおります。

また、株式会社岩田屋におきましては、グループ力を活かすための基盤整備と当社主導の諸施策を着実に推進することで、売上高等は堅調に推移いたしております。

なお、株式会社ジェイアール西日本伊勢丹につきましては、本年度で開業10周年を迎えましたが、地域顧客に合わせた品揃えや販売サービスを実現するとともに顧客の固定化に努めることで、売上高は引き続き好調さを維持いたしました。



〈地下食品フロア〉

一方、海外の百貨店業につきましては、特に中国が国内需要の拡大に支えられて、全体として売上高を伸ばすとともに、本年5月には、四川省の省都である成都市に、成都伊勢丹を開店いたしました。同店は、「夢・実現百貨店」をテーマに掲げ、衣・食・住における地域初の商品を多数取り揃えることなどで、地元



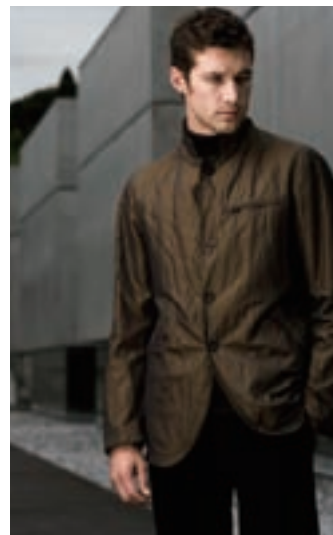
ISETAN MEN'S

顧客の「あこがれ」を具現化し成功裡に推移いたしております。

また、シンガポール、マレーシアにおきましては、アジア地域

の堅調な経済成長を背景に、全体として売上高を伸ばしておりますが、本年9月には、マレーシアで3店舗目の出店となる「ISETAN THE GARDENS」を開店し、地元顧客のニーズを反映した品揃えを実現することで好評を博しております。

なお、中国山東省の省都である済南市におきまして、平成17年7月以来、百貨店業を営んでおりました済南伊勢丹百貨有限公司につきましては、業績等において厳しい状況が続いておりましたが、当社グループ全体の企業価値を維持する観点から、本年7月に、同社を清算することを決定いたしました。同社の清算に伴う損失見積額を、当中間連結会計期間



〈ISETAN THE GARDENS〉



〈成都伊勢丹〉

には関係会社整理損として計上をいたしております。

以上のような結果により、百貨店業の売上高は3,383億円余、前年同期比100.7%、営業利益は117億円余、前年同期比118.0%となりました。

■クレジット・金融業

クレジット・金融業につきましては、株式会社伊勢丹アイカードが、当企業集団の重要な顧客戦略であります「アイカード」の取扱高を伸ばすとともに、収益力向上に向けて経費削減等に努めました。また、会員の皆様の利便性をさらに高めるために、本年6月に、ビザ・インターナショナルより同ブランドの発行権の取得を決定し、来年秋を目途に新型カードに切り替えるべく準備を開始しております。

その結果、クレジット・金融業の売上高は71億円余、前年同期比105.5%、営業利益は21億円余、前年同期比92.0%となりました。

■小売・専門店業

小売・専門店業におきましては、スーパーマーケット業を営む株式会社クイーンズ伊勢丹が、本年4月と5月にそれぞれ「藤沢店」と「ひばりが丘店」を開店し、「食の安心・安全」や健康を重視した質の高い品揃えで地元のお客さまにご満足をいただいております。

この結果、小売・専門店業の売上高は300億円余、前年同期比94.5%、営業利益は2億円余、前年同期比27.4%



〈ひばりが丘店（東京都西東京市）〉 〈藤沢店（神奈川県藤沢市）〉

となりました。

■その他事業

その他事業につきましては、株式会社伊勢丹ビジネスサポートと株式会社伊勢丹ビルマネジメントサービスが、当企業集団における物流・施設等に関する支援業務の生産性向上に努めるとともに、株式会社伊勢丹キャリアデザインが、人事関連業務の集中化をさらに推し進めることで、採用・教育等に関する支援業務の効率化に取り組みました。

その結果、その他事業の売上高は202億円余、前年同期比105.6%、営業利益は2億円余、前年同期比139.0%となりました。

以上のような結果により、当連結会計年度の中間連結決算につきましては、売上高は3,703億円余、前年同期比100.4%、営業利益は143億円余、前年同期比107.6%、経常利益は147億円余、前年同期比104.4%、中間純利益は56億円余、前年同期比61.4%となりました。

また、当社単体の中間決算につきましては、売上高は2,159億円余、前年同期比102.4%となり、損益面は、経費構造の抜本的な見直しと利益管理に鋭意努めました結果、営業利益は99億円余、前年同期比111.1%、経常利益は128億円余、前年同

期比126.4%となりました。また、特別損失として済南伊勢丹百貨有限公司の整理損4億円余、株式会社小倉伊勢丹に対する貸倒引当金繰入額7億円余、過年度商品券回収損に対する引当金繰入額16億円余を含む27億円余を計上いたしました結果、中間純利益は56億円余、前年同期比78.4%となりました。

なお、本年3月に発表いたしました株式会社東急百貨店との業務提携につきましては、役員の派遣による営業面の技術支援、商品・顧客情報等に係るシステムの提供等をその内容としておりますが、首都圏に強みを持つ両社の店舗網を活かすことで、当企業集団の百貨店事業のサプライチェーン面において、中長期的にメリットをもたらすものと考えております。

さて、今後の経済環境につきましては、内外需のバランスの取れた成長の持続が望まれますが、米国のサブプライムローン（信用力の低い個人向け住宅融資）に端を発する市場の混乱等が日本経済に及ぼす影響も懸念され、今後も予断を許さない状況で推移すると思われまます。

小売業界におきましては、足元の景気回復が消費の盛り上がりにつながることを期待されますが、雇用・所得を通じた家計部門への波及にはさらに時間を要すると思われ、個人消費は引き続き一進一退の状況で推移すると予測されます。その一方で、消費者の支持を獲得するための店舗間競争はますます激しさを増すとともに、生き残りに向けた企業間の合従連衡の動きもいよいよ本格化するものと思われまます。

このような状況のもとで当企業集団は、新たな顧客満足度を常に追求するとともに、経営資源の効率的な配分をさらに推し進めることで、当企業集団の永続的な発展の礎となる「伊勢丹ブランド」の

価値向上を図ってまいります。

また、当社におきましては、企業理念の「お客さま第一」という姿勢を忘れることなく、お客さまとの信頼関係をさらに深めるとともに、新しいファッションを創造し続けることで、「常にお客さまにとって必要なマイストア」の実現を目指してまいります。

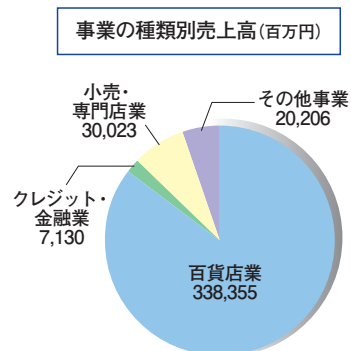
さらに、コーポレート・ガバナンスにつきましては、客観性・透明性の高い経営機構の構築と実効的な内部統制システムの整備に引き続き取り組むとともに、次年度より適用となります金融商品取引法（いわゆるJ-SOX法）に関しましては、全社プロジェクトを組織するなど、財務報告のさらなる信頼性向上に向けて万全の体制を整えてまいります。

最後になりましたが、株式会社三越との経営統合につきましては、すでにご案内のとおり、本年11月20日開催の臨時株主総会におきまして、株式移転により完全親会社となる「株式会社三越伊勢丹ホールディングス」を設立する件として、株主様よりご承認を頂戴いたしました。来年4月1日をもちまして両社は経営統合いたしますが、統合後は、両社が協働してサプライチェーン改革に取り組むとともに、両社が持つ経営資源を最大限に活用することで、持続的・永続的な企業価値の向上を図ってまいりまます。また、株主の皆様には、当企業集団が「世界随一の小売サービス業グループ」を目指すことで、今以上に提供価値を高めてまいることができると考えております。

ここに、株主の皆様の日頃のご支援とご愛顧に対しまして、深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■事業の種類別セグメント情報

	百貨店業	クレジット・金融業	小売・専門店業	その他業	計	消去又は全	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高							
外部顧客に対する売上高	337,930	4,313	24,971	3,093	370,308	—	370,308
セグメント間の内部売上高又は振替高	424	2,816	5,052	17,112	25,406	(25,406)	—
計	338,355	7,130	30,023	20,206	395,715	(25,406)	370,308
営業費用	326,575	5,018	29,811	19,922	381,328	(25,414)	355,913
営業利益	11,779	2,111	211	283	14,386	8	14,394

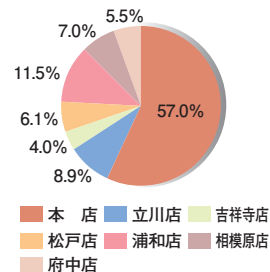


■百貨店業の会社別（店別）売上高

<当社>

店 別	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
本 店	123,027百万円	57.0%	103.8%
立 川 店	19,200	8.9	101.8
吉 祥 寺 店	8,671	4.0	102.7
松 戸 店	13,211	6.1	98.0
浦 和 店	24,882	11.5	100.7
相 模 原 店	15,098	7.0	99.6
府 中 店	11,863	5.5	101.2
合 計	215,956	100.0	102.4

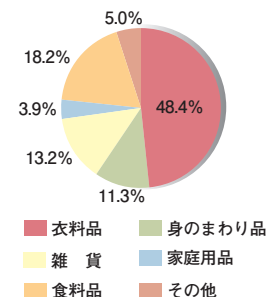
当社の店別売上高の構成比



(商品別売上高)

商 品 別	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
衣 料 品	104,474百万円	48.4%	100.2%
身のまわり品	24,325	11.3	112.7
雑 貨	28,634	13.2	103.3
家 庭 用 品	8,453	3.9	108.0
食 料 品	39,216	18.2	102.8
そ の 他	10,852	5.0	95.5
合 計	215,956	100.0	102.4

当社の商品別売上高の構成比



<関係会社>

法 人 名	金 額	前 年 同 期 比
(株)静岡伊勢丹	11,396百万円	101.7%
(株)新潟伊勢丹	17,834	96.3
(株)小倉伊勢丹	8,215	104.7
(株)岩 田 屋	49,134	—

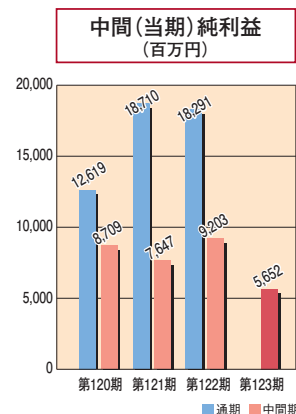
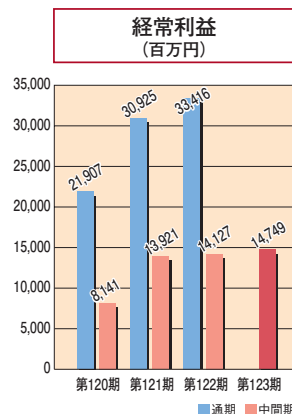
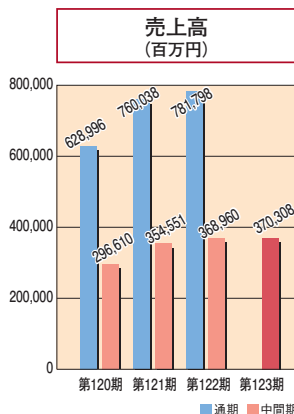
(注記) (株)岩田屋は前中間連結会計期間に決算期を変更しているため、前年同期比を記載しておりません。

(2) 財産および損益の状況の推移

① 当社および子会社からなる企業集団の財産および損益の状況の推移

項目	期別	第120期 (平成16年4月～ 平成17年3月)	第121期 (平成17年4月～ 平成18年3月)	第122期 (平成18年4月～ 平成19年3月)	第123期中間期(当中間連結会計期間) (平成19年4月～ 平成19年9月)
売上高(百万円)		628,996	760,038	781,798	370,308
経常利益(百万円)		21,907	30,925	33,416	14,749
中間(当期)純利益(百万円)		12,619	18,710	18,291	5,652
1株当たりの中間(当期)純利益 (円)		56.46	83.23	82.43	25.68
総資産(百万円)		461,579	493,553	474,895	461,786
純資産(百万円)		163,930	194,789	213,194	212,861

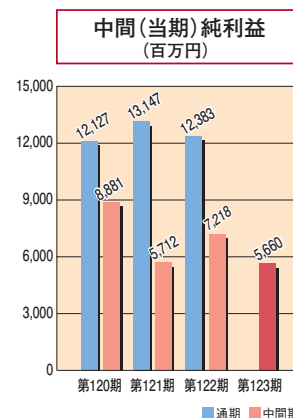
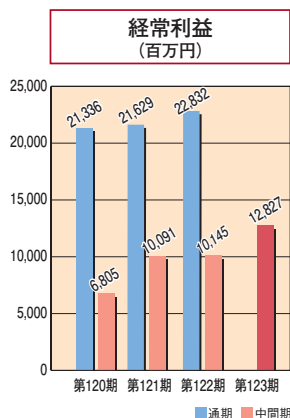
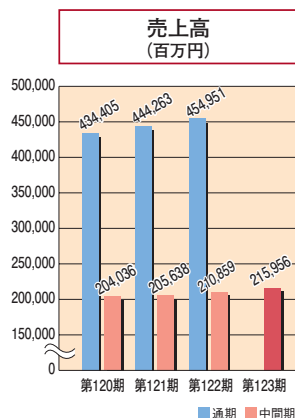
(注記) 第122期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号) および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。



② 当社単体の財産および損益の状況の推移

項目 \ 期別	第120期 (平成16年4月～ 平成17年3月)	第121期 (平成17年4月～ 平成18年3月)	第122期 (平成18年4月～ 平成19年3月)	第123期中間期(当中間期) (平成19年4月～ 平成19年9月)
売上高(百万円)	434,405	444,263	454,951	215,956
経常利益(百万円)	21,336	21,629	22,832	12,827
中間(当期)純利益(百万円)	12,127	13,147	12,383	5,660
1株当たりの中間(当期)純利益 (円)	54.26	58.34	55.81	25.71
総資産(百万円)	305,875	353,057	333,255	326,233
純資産(百万円)	136,570	159,858	156,760	156,386

(注記) 第122期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。



(3) 主要な事業内容

当企業集団は、百貨店業、クレジット・金融業、小売・専門店業およびその他事業の4事業を行っております。

(4) 従業員の状況

① 当社および子会社からなる企業集団の従業員の状況

	従業員数	前期末比較増減
百貨店業	7,872名	479名増
クレジット・金融業	309名	13名増
小売・専門店業	559名	42名減
その他事業	544名	—
合計	9,284名	450名増

(注記) 臨時雇用者、アルバイトは含んでおりません。

② 当社単体の従業員の状況

性別	従業員数	前期末比較増減
男性	1,570名	2名減
女性	2,035名	25名減
合計	3,605名	27名減

(注記) 臨時雇用者、アルバイトは含んでおりません。

2. 会社の状況に関する事項 (平成19年9月30日現在)

(1) 株式の状況

① 発行済株式の総数

	発行済株式の総数
当 中 間 期 末	225,306,103株
前 期 末 比 較 増 減	127,000株増

(注記) 1. うち自己株式数は、5,084,515株であります。

2. 発行済株式の総数の増加は、当中間期中における新株引受権および新株予約権の行使によるものであります。

② 株 主 数

	株 主 数
当 中 間 期 末	65,888名
前 期 末 比 較 増 減	12,439名増

(2) 会社役員に関する事項

取締役および監査役に関する事項

地 位	氏 名	担当または他の法人等の代表状況等
代表取締役 会長執行役員	小 柴 和 正	
代表取締役 社長執行役員	武 藤 信 一	
代表取締役 副社長執行役員	橋 本 幹 雄	外商統括部担当
取 締 役 専務執行役員	二 橋 千 裕	営業本部長
取 締 役 専務執行役員	大 川 恵之輔	総務部担当兼海外統括部担当・国内関係会社統括部長・国内関係会社統括部企画・管理担当長
取 締 役 専務執行役員	高 田 信 哉	経営企画部長兼経理部担当
※1 取 締 役	渡 邊 正太郎	※3(株)りそなホールディングス取締役 ※3(株)りそな銀行取締役 (社)経済同友会終身幹事
※1 取 締 役	谷 野 剛	(株)三菱総合研究所代表取締役会長
常勤監査役	石津谷 悦 朗	
常勤監査役	二 瓶 郁 夫	
※2 監 査 役	五 味 康 昌	三菱UFJ証券(株)代表取締役会長
※2 監 査 役	飯 島 澄 雄	東京虎ノ門法律事務所 弁護士 中央大学法科大学院講師 ※4(株)TKC監査役 ※4北川工業(株)監査役 ※4(株)商船三井監査役

- (注記) 1. ※1印は「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. ※2印は「会社法」第2条第16号に定める社外監査役であります。
 3. ※3印は当該株式会社における「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
 4. ※4印は当該株式会社における「会社法」第2条第16号に定める社外監査役であります。

(注記) 本中間報告書に記載する金額については、表示桁未満の端数がある場合、これを切り捨ててあります。また、比率については、表示桁未満の端数がある場合、これを四捨五入してあります。

中間連結貸借対照表

(平成19年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	461,786 ^{百万円}	(負債の部)	248,925 ^{百万円}
流動資産	154,330	流動負債	214,746
現金及び預金	25,623	支払手形及び買掛金	63,565
受取手形及び売掛金	72,768	1年内償還予定社債	30,000
有価証券	331	短期借入金	27,386
たな卸資産	37,888	未払法人税等	4,864
繰延税金資産	5,761	ポイントカード引当金	1,544
その他	14,796	関係会社整理損引当金	311
貸倒引当金	△ 2,840	商品券回収損引当金	2,298
		利息返還損失引当金	361
		その他	84,414
固定資産	307,255	固定負債	34,178
有形固定資産	164,995	長期借入金	1,500
建物及び構築物	100,149	繰延税金負債	5,219
土地	51,163	退職給付引当金	21,938
建設仮勘定	791	役員退職慰労金引当金	758
その他	12,890	その他	4,761
無形固定資産	6,395	(純資産の部)	212,861
投資その他の資産	135,865	株主資本	188,903
投資有価証券	50,541	資本金	36,681
差入敷金保証金	61,681	資本剰余金	43,261
繰延税金資産	2,358	利益剰余金	118,566
その他	22,599	自己株式	△ 9,606
貸倒引当金	△ 1,315	評価・換算差額等	9,737
		その他有価証券評価差額金	8,812
		繰延ヘッジ損益	17
		為替換算調整勘定	907
繰延資産	199	新株予約権	400
		少数株主持分	13,819
合 計	461,786	合 計	461,786

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

科 目	金 額	
	百万円	百万円
売上高		370,308
売上原価		263,462
売上総利益		106,845
販売費及び一般管理費		92,450
営業利益		14,394
営業外収益		
受取利息及び配当金	798	
持分法による投資利益	239	
その他の収益	3,086	4,125
営業外費用		
支払利息	564	
その他の費用	3,205	3,770
経常利益		14,749
特別損失		
関係会社整理損	311	
過年度商品券回収損引当金繰入額	2,281	2,592
税金等調整前中間純利益		12,157
法人税、住民税及び事業税	4,495	
法人税等調整額	1,532	6,027
少数株主利益		477
中間純利益		5,652

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	百万円 36,600	百万円 43,180	百万円 114,894	百万円 △ 9,598	百万円 185,077
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	80	80			161
剰余金の配当			△ 1,980		△ 1,980
中間純利益			5,652		5,652
自己株式の取得				△ 7	△ 7
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	80	80	3,671	△ 7	3,825
平成19年9月30日残高	36,681	43,261	118,566	△ 9,606	188,903

	評価・換算差額等				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高	百万円 13,362	百万円 19	百万円 41	百万円 13,423	百万円 318	百万円 14,375	百万円 213,194
中間連結会計期間中の変動額							
新株の発行							161
剰余金の配当							△ 1,980
中間純利益							5,652
自己株式の取得							△ 7
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 4,549	△ 2	866	△ 3,685	82	△ 555	△ 4,159
中間連結会計期間中の変動額合計	△ 4,549	△ 2	866	△ 3,685	82	△ 555	△ 333
平成19年9月30日残高	8,812	17	907	9,737	400	13,819	212,861

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,294
財務活動によるキャッシュ・フロー	△481
現金及び現金同等物に係る換算差額	753
現金及び現金同等物の増減額	△7,891
現金及び現金同等物の期首残高	33,023
現金及び現金同等物の中間期末残高	25,132

百万円

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結注記表

〔中間連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記〕

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 30社

(2) 主要な連結子会社の名称

(株)静岡伊勢丹、(株)新潟伊勢丹、(株)小倉伊勢丹、(株)岩田屋、イセタン オブ ジャパンLtd.、上海梅龍鎮伊勢丹百貨有限公司、天津伊勢丹有限公司、上海錦江伊勢丹有限公司、済南伊勢丹百貨有限公司、成都伊勢丹百貨有限公司、瀋陽伊勢丹百貨有限公司、イセタン (シンガポール) Ltd.、イセタン (タイランド) Co.,Ltd.、イセタン オブ ジャパンSdn.Bhd.、(株)伊勢丹アイカード、(株)クイーンズ伊勢丹、(株)マミーナ、(株)センチュリートレーディングカンパニー

なお、瀋陽伊勢丹百貨有限公司は、(株)伊勢丹が出資を行い新たに設立し、支配権を獲得したことにより、連結子会社に含めております。

(3) 主要な非連結子会社の名称

(株)伊勢丹ソレイユ、(株)アイタス、(株)エージェクラブ、(株)九州コミュニケーションサービス、(株)愛生

(4) 非連結子会社を連結の範囲から除いた理由

非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益（持分に見合う額）および利益剰余金（持分に見合う額）等は、いずれも中間連結計算書類に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社の数 8社

(2) 持分法を適用した関連会社の名称

(株)ジェイアール西日本伊勢丹、(株)浜屋百貨店、大立伊勢丹百貨股份有限公司、アイティーエム クローバー Co.,Ltd.、(株)エージェカード、アールアンドアイダイニング(株)、新宿地下駐車場(株)、(株)JTB伊勢丹トラベル

(3) 持分法非適用会社の名称および持分法を適用しない理由

持分法非適用会社（(株)伊勢丹ソレイユ他）はいずれも小規模であり、中間純損益（持分に見合う額）および利益剰余金（持分に見合う額）等の中間連結計算書類に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性が乏しいため、持分法は適用していません。

3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社のうち、上海梅龍鎮伊勢丹百貨有限公司、天津伊勢丹有限公司、上海錦江伊勢丹有限公司、済南伊勢丹百貨有限公司、成都伊勢丹百貨有限公司、瀋陽伊勢丹百貨有限公司、イセタン オブ ジャパンLtd.、イセタン (シンガポール) Ltd.、イセタン (タイランド) Co.,Ltd.、イセタン オブ ジャパンSdn.Bhd.、イセタン (イタリア) S.r.l.およびレキシム (シンガポール) Pte.Ltd.の中間決算日は6月末日、(株)井筒屋ウィズカードの中間決算日は8月末日であります。中間連結計算書類の作成にあたっては、各社の中間決算日現在の中間計算書類を使用しております。

なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準および評価方法

有価証券

その他有価証券（時価のあるもの）

中間決算日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定）

その他有価証券（時価のないもの）

主として移動平均法による原価法

デリバティブ

時価法

たな卸資産

商 品
そ の 他

主として売価還元法による原価法
主として先入先出法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物及び構築物

主として定額法

その他の有形固定資産

主として定率法

無形固定資産

定額法

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（５年以内）に基づく定額法により償却しております。

投資その他の資産「その他」（投資不動産）

建

物

定額法

そ

の

定率法

(3) 重要な繰延資産の処理方法

創立費

５年で均等償却しております。

開業費

５年で均等償却しております。

(4) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

当中間連結会計期間末に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

過去勤務債務は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（３～８年）による定額法により発生時から費用処理しております。

また、数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（８～１０年）による定額法により発生年度の翌連結会計年度から費用処理しております。

役員賞与引当金

取締役に対して支給する賞与は、通期の業績を基礎として算定しております。

当中間連結会計期間においては、合理的に見積もることが困難なため計上しておりません。

役員退職慰労金引当金

取締役、監査役および執行役員のリタイア時の退職慰労金の支払に備えるため、会社規程に基づく当中間連結会計期間末要支給額を計上しております。

ポイントカード引当金

当社連結子会社（㈱小倉伊勢丹、㈱岩田屋および㈱クイーンズ伊勢丹）で採用し、販売促進を目的とするポイントカード制度による将来のお買物券発行等の費用発生に備えるため、ポイント残高に対して、過去のお買物券発行実績率等に基づき、将来のお買物券発行見込額等を計上しております。

関係会社整理損引当金

関係会社の事業整理に伴い、将来負担することとなる損失に備えるため、当該損失の見積額を計上しております。

商品券回収損引当金

商品券等が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を計上しております。

利息返還損失引当金

将来の利息返還の請求に伴う損失に備えるため、過去の返還実績等を勘案した必要額を計上しております。

(5) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、主として通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等について振当処理を、金利スワップについては特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段

為替予約取引、為替変動・金利変動リスクを回避するためのスワップ取引およびオプション取引

ヘッジ対象

外貨建営業債務、借入金の支払金利

ヘッジ方針

当社グループのリスク管理方針に基づき、為替変動リスクおよび金利変動リスクをヘッジすることとしております。

ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ手段およびヘッジ対象について、連結会計年度末（中間連結会計期間末を含む）に個別取引毎のヘッジ効果を検証しておりますが、ヘッジ対象の資産または負債とヘッジ手段について元本、利率、期間等の重要な条件が同一の場合には、本検証を省略することとしております。

(7) その他中間連結計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 連結子会社の資産および負債の評価に関する事項

連結子会社の資産および負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。

【会計処理の変更】

1. 商品券回収引当金に関する会計基準

従来、未回収の商品券等について、債務履行の可能性を考慮して一定の期間が経過したときには、負債計上を中止して、その発行価額を営業外収益に計上してまいりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日）が公表されたのを受け、当連結会計年度より、当該商品券等が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を引当金として計上することとしました。

この結果、当期首時点で計上すべき過年度の引当金繰入相当額2,281百万円を、特別損失として計上しております。

これにより、経常利益は17百万円減少し、税金等調整前中間純利益は2,298百万円減少しております。

2. 減価償却資産の償却方法に関する会計基準

当連結会計年度より、法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日 法律第6号）および「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益および税金等調整前中間純利益は、それぞれ54百万円減少しております。

【追加情報】

減価償却資産の償却方法に関する会計基準

当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これにより、営業利益は114百万円、経常利益および税金等調整前中間純利益は、それぞれ115百万円減少しております。

【中間連結貸借対照表に関する注記】

1. 担保に供している資産	たな卸資産	635百万円
担保されている債務	その他	150百万円
2. 有形固定資産から控除した減価償却累計額		132,490百万円
3. 保証債務（従業員の銀行借入金〔住宅ローン〕に対する保証等）		1,048百万円

〔中間連結株主資本等変動計算書に関する注記〕

1. 当中間連結会計期間の末日における発行済株式の総数 (単位：株)

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式	225,179,103	127,000	—	225,306,103

(注) 増加は、新株引受権および新株予約権の権利行使による新株の発行によるものであります。

2. 自己株式の種類および株式数に関する事項 (単位：株)

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式	5,080,342	4,173	—	5,084,515

(注) 増加は、単元未満株式の買取りによるものであります。

3. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月28日 定時株主総会	普通株式	1,980,888	9.00	平成19年3月31日	平成19年6月29日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成19年11月8日 取締役会	普通株式	利益剰余金	1,101,107	5.00	平成19年9月30日	平成19年11月30日

4. 新株予約権等に関する事項

会社名	内訳	目的となる 株式の種類	目的となる株式の数 (株)			当中間連結会計 期間末
			前連結会計年度末	増加	減少	
㈱伊勢丹	平成12年 新株引受権	普通株式	58,100	—	10,100	48,000
	平成13年 新株引受権	普通株式	488,000	—	17,000	471,000
	平成14年 新株予約権	普通株式	412,300	—	41,100	371,200
	平成15年 新株予約権	普通株式	153,300	—	14,200	139,100
	平成16年 新株予約権	普通株式	430,800	—	38,400	392,400
	平成17年 新株予約権	普通株式	692,400	—	23,600	668,800
計			2,234,900	—	144,400	2,090,500

(注) 1. 減少は、新株引受権および新株予約権の権利行使並びに権利失効によるものであります。

2. 新株予約権の権利行使期間の初日が到来していないものを除いております。

〔1株当たり情報に関する注記〕

1. 1株当たりの純資産額	902円00銭
2. 1株当たりの中間純利益	25円68銭

中間貸借対照表

(平成19年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	326,233百万円	(負 債 の 部)	169,847百万円
流 動 資 産	84,631	流 動 負 債	145,958
現 金 及 び 預 金	5,618	買 掛 金	37,133
受 取 手 形	466	1 年 内 償 還 予 定 社 債	30,000
売 掛 金	29,989	短 期 借 入 金	36,384
た な 卸 資 産	21,477	コ マ ー シ ャ ル ペ ー パ ー	5,000
繰 延 税 金 資 産	2,737	未 払 法 人 税 等	3,137
関 係 会 社 短 期 貸 付 金	19,937	関 係 会 社 整 理 損 引 当 金	311
そ の 他	8,513	商 品 券 回 収 損 引 当 金	1,650
貸 倒 引 当 金	△ 4,110	そ の 他	32,341
固 定 資 産	241,601	固 定 負 債	23,888
有 形 固 定 資 産	111,155	繰 延 税 金 負 債	2,793
建 物 及 び 構 築 物	66,804	退 職 給 付 引 当 金	15,759
土 地	38,165	役 員 退 職 慰 労 金 引 当 金	636
建 設 仮 勘 定	214	債 務 保 証 損 失 引 当 金	417
そ の 他	5,970	そ の 他	4,281
無 形 固 定 資 産	7,044	(純 資 産 の 部)	156,386
投 資 其 他 の 資 産	123,401	株 主 資 本	148,063
投 資 有 価 証 券	39,467	資 本 金	36,681
関 係 会 社 株 式	17,387	資 本 剰 余 金	43,261
長 期 貸 付 金	8	資 本 準 備 金	43,261
投 資 不 動 産	26,169	利 益 剰 余 金	77,726
差 入 敷 金 保 証 金	28,239	利 益 準 備 金	5,057
そ の 他	12,139	そ の 他 利 益 剰 余 金	72,668
貸 倒 引 当 金	△ 10	圧 縮 積 立 金	8,384
		別 途 積 立 金	15,696
		繰 越 利 益 剰 余 金	48,588
		自 己 株 式	△ 9,606
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	7,921
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	7,909
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	12
		新 株 予 約 権	400
合 計	326,233	合 計	326,233

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

科 目	金 額	
売 上 高	百万円	215,956 ^{百万円}
売 上 原 価		155,958
売 上 総 利 益		59,998
そ の 他 の 営 業 収 入		2,420
営 業 総 利 益		62,418
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		52,501
営 業 利 益		9,917
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,213	
そ の 他 の 収 益	3,677	6,890
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	597	
そ の 他 の 費 用	3,383	3,980
経 常 利 益		12,827
特 別 利 益		
関 係 会 社 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	20	20
特 別 損 失		
関 係 会 社 整 理 損	426	
関 係 会 社 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	722	
過 年 度 商 品 券 回 収 損 引 当 金 繰 入 額	1,635	2,783
税 引 前 中 間 純 利 益		10,063
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,825	
法 人 税 等 調 整 額	1,577	4,402
中 間 純 利 益		5,660

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	百万円 36,600	百万円 43,180	百万円 43,180	百万円 5,057	百万円 8,384	百万円 15,696	百万円 44,908	百万円 74,046	百万円 △ 9,598	百万円 144,229
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	80	80	80							161
剰余金の配当							△ 1,980	△ 1,980		△ 1,980
中間純利益							5,660	5,660		5,660
自己株式の取得									△ 7	△ 7
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計	80	80	80	—	—	—	3,679	3,679	△ 7	3,833
平成19年9月30日残高	36,681	43,261	43,261	5,057	8,384	15,696	48,588	77,726	△ 9,606	148,063

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	百万円 12,192	百万円 19	百万円 12,212	百万円 318	百万円 156,760
中間会計期間中の変動額					
新株の発行					161
剰余金の配当					△ 1,980
中間純利益					5,660
自己株式の取得					△ 7
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△ 4,283	△ 7	△ 4,290	82	△ 4,208
中間会計期間中の変動額合計	△ 4,283	△ 7	△ 4,290	82	△ 374
平成19年9月30日残高	7,909	12	7,921	400	156,386

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. 資産の評価基準および評価方法

有価証券

子会社株式および関連会社株式
 その他有価証券（時価のあるもの）

移動平均法による原価法
 中間決算日の市場価格等に基づく時価法
 （評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

その他有価証券（時価のないもの）

デリバティブ

たな卸資産

移動平均法による原価法
 時価法

商貯蔵品

売価還元法による原価法
 先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物

定額法

その他の有形固定資産

定率法

無形固定資産

定額法

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法により償却しております。

投資不動産

建物の他

定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

当中間期末に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。従業員の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。

退職給付引当金

過去勤務債務は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（3年）による定額法により発生時から費用処理をしております。また、数理計算上の差異は、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により発生した期の翌期から費用処理をしております。

役員賞与引当金

取締役に対して支給する賞与は、通期の業績を基礎として算定しております。当中間会計期間においては、合理的に見積もることが困難なため計上していません。

役員退職慰労金引当金

取締役、監査役および執行役員の退任時の退職慰労金の支払に備えるため、会社規程に基づく中間期末要支給額を計上しております。

債務保証損失引当金

債務保証の履行による損失に備えるため、合理的な見積額を計上しております。

関係会社整理損引当金

関係会社の事業整理に伴い、将来負担することとなる損失に備えるため、当該損失の見積額を計上しております。

商品券回収損引当金

商品券等が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を計上しております。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、主として通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等については振当処理を採用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段

為替予約取引、為替変動・金利変動リスクを回避するためのスワップ取引およびオプション取引

ヘッジ対象

外貨建営業債務の支払金利

ヘッジ方針

当社のリスク管理方針に基づき、為替変動リスクおよび金利変動リスクをヘッジすることとしております。

ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ手段およびヘッジ対象について、毎決算期末（中間期末を含む）に個別取引毎のヘッジ効果を検証し、ヘッジ対象の資産または負債とヘッジ手段について元本、利率、期間等の重要な条件が同一の場合には、本検証を省略することとしております。

6. その他中間計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

[会計処理の変更]

1. 商品券回収損引当金に関する会計基準

従来、未回収の商品券等について、債務履行の可能性を考慮して一定の期間が経過したときには、負債計上を中止して、その発行価額を営業外収益に計上してまいりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日）が公表されたのを受け、当会計年度より、当該商品券等が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を引当金として計上することとしました。

この結果、当期首時点で計上すべき過年度の引当金繰入相当額1,635百万円を、特別損失として計上しております。

これにより、経常利益は15百万円減少し、税引前中間純利益は1,650百万円減少しております。

2. 減価償却資産の償却方法に関する会計基準

当会計年度より、法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日 法律第6号）および「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これにより、営業利益は32百万円、経常利益および税引前中間純利益は33百万円それぞれ減少しております。

[追加情報]

減価償却資産の償却方法に関する会計基準

当会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これにより、営業利益は101百万円、経常利益および税引前中間純利益は102百万円それぞれ減少しております。

〔中間貸借対照表に関する注記〕

1. 有形固定資産から控除した減価償却累計額……………	102,040百万円
投資不動産から控除した減価償却累計額……………	5,861百万円
2. 保証債務（関係会社の金融機関からの借入金に対する債務保証等）……………	17,276百万円
上記金額のうち417百万円については、債務保証損失引当金を計上しております。	
なお、上記のほか、関係会社の借入れ等に対する念書843百万円があります。	
3. 関係会社に対する短期金銭債権……………	45,806百万円
関係会社に対する長期金銭債権……………	0百万円
関係会社に対する短期金銭債務……………	37,119百万円
関係会社に対する長期金銭債務……………	128百万円

〔中間損益計算書に関する注記〕

関係会社との取引高	
売 上 高……………	89百万円
その他の営業収入……………	2,150百万円
仕 入 高……………	6,339百万円
営業取引以外の取引高……………	17,191百万円

〔中間株主資本等変動計算書に関する注記〕

当中間期末における自己株式の数 (単位：株)

株式の種類	前期末	増加	減少	当中間期末
普通株式	5,080,342	4,173	—	5,084,515

(注) 増加は、単元未満株式の買取りによるものであります。

〔1株当たり情報に関する注記〕

1. 1株当たりの純資産額……………	708円31銭
2. 1株当たりの中間純利益……………	25円71銭

(株)伊勢丹およびグループ百貨店の店舗のご案内

〈国内の店舗〉

(株)伊勢丹

本店 …〒160-0022	東京都新宿区新宿三丁目14番1号	03-3352-1111	府中店 …〒183-0023	東京都府中市宮町一丁目41番2号	042-334-1111
立川店 …〒190-0012	東京都立川市曙町二丁目5番1号	042-525-1111	(株)静岡伊勢丹 …〒420-0031	静岡県静岡市葵区呉服町一丁目7番地	054-251-2211
吉祥寺店 …〒180-0004	東京都武蔵野市吉祥寺本町一丁目11番5号	0422-21-1111	(株)新潟伊勢丹 …〒950-0909	新潟県新潟市中央区八千代一丁目6番1号	025-242-1111
松戸店 …〒271-0092	千葉県松戸市松戸1307番地の1	047-364-1111	(株)小倉伊勢丹 …〒802-8508	福岡県北九州市小倉北区京町三丁目1番1号	093-514-1111
浦和店 …〒330-0063	埼玉県さいたま市浦和区高砂一丁目15番1号	048-834-1111	(株)岩田屋 …〒810-8680	福岡県福岡市中央区天神二丁目5番35号	092-721-1111
相模原店 …〒228-0803	神奈川県相模原市相模大野四丁目4番3号	042-740-1111	(株)ジェイアル西日本伊勢丹 …〒600-8555	京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町	075-352-1111



本店



立川店



吉祥寺店



松戸店



浦和店



相模原店



府中店



(株)静岡伊勢丹



(株)新潟伊勢丹



(株)小倉伊勢丹



(株)岩田屋



(株)ジェイアル西日本伊勢丹

〈海外の店舗〉

●シンガポール

- シンガポール伊勢丹・スコッツ店
- シンガポール伊勢丹・オーチャード店
- シンガポール伊勢丹・カトン店
- シンガポール伊勢丹・タンピネス店

●マレーシア

- クアラルンプール伊勢丹・LOT 10店
- クアラルンプール伊勢丹・KLCC店
- クアラルンプール伊勢丹・THE GARDENS店

●タイ

- バンコク伊勢丹

●台湾

- 高雄大立伊勢丹

●中国

- 上海華亭伊勢丹
- 上海梅龍鎮伊勢丹
- 天津伊勢丹
- 成都伊勢丹

株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
配当金のお支払い	
期末配当金	3月末日の最終株主名簿および実質株主名簿に記載もしくは記録の株主または登録株式質権者に定時株主総会の決議をへてお支払いいたします。
中間配当金	9月末日の最終株主名簿および実質株主名簿に記載もしくは記録の株主または登録株式質権者に取締役会の決議をへてお支払いいたします。
公告掲載URL	http://www.isetan.co.jp (但し、事故、その他の止むを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。)
上場取引所	株式会社東京証券取引所
単元株式数	100株
株主名簿管理人 同事務取扱場所 (郵便物ご送付先) (電話お問い合わせ先)	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

-
- ◎株式の名義書換、株券の併合、単元未満株式の買取り等のご請求、住所変更、改印、改姓名等のお届け出、配当金の振込先等受領方法のご指定、取扱期間経過後の配当金のお受け取り、その他各種お問い合わせは、上記株主名簿管理人および同取次所でお取り扱いいたします。
 - ◎住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取りのご請求に必要な各用紙および株式の相続手続き依頼書に関するご送付のご連絡については、上記株主名簿管理人はフリーダイヤル0120-244-479で24時間お取り扱いしております。
 - ◎配当金のお受け取りに関しましては、ゆうちょ銀行貯金口座への振込によるお受け取りもできます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人の上記フリーダイヤルに指定書用紙をご請求ください。
 - ◎単元未満株式の買取りのご請求につきましては、当社「株式取扱規程」所定の手数料をご負担いただきます。なお、株券保管振替制度により株券を証券会社に預託されている場合の、単元未満株式の買取り等のご請求および諸手続きにつきましては、お取引の証券会社にお申し出ください。

株主ご優待制度のご案内

〔1〕株主お買物優待券

(1) 発行基準

3月末日および9月末日現在100株以上ご所有の株主各位に発行いたします。

100株以上500株未満の株主	3枚
500株以上1,000株未満の株主	6枚
1,000株以上2,000株未満の株主	12枚
2,000株以上3,000株未満の株主	15枚
3,000株以上4,000株未満の株主	18枚
4,000株以上5,000株未満の株主	24枚
5,000株以上10,000株未満の株主	30枚
10,000株以上の株主	60枚



(2) 郵送時期と有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年12月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年7月末日

(3) ご優待内容

取扱店

本店、立川店、吉祥寺店、松戸店、浦和店、相模原店、府中店、アイ・プラザ東浦和、静岡伊勢丹、新潟伊勢丹、小倉伊勢丹、ジェイアール京都伊勢丹

お買物方法

- ・ひとつの売場で、1回のご入金につき、1枚のご使用となります。
- ・合計3,150円（消費税を含む）以上のお買物（割引除外品目を除く）に適用いたします。ご入金は、現金、当社の商品券および全国百貨店共通商品券に限らせていただきます。
- ・本券は伊勢丹アイカード、他社発行クレジットカード、イセタスクローバーサークルお買物券、他社発行商品券等によるお買物にはご使用いただけません。
- ・本券と他の優待制度とあわせてご使用いただくことはできません。
- ・本券はインターネットショッピングおよび代金引換配送にはお使いいただけません。

割引額

割引対象品合計金額（消費税を除く）の10%（割引額の10円未満は切り捨て）です。

割引除外品目

商品券、全国百貨店共通商品券、ワイシャツ仕立券、ギフト券類（ビール券・図書カード他）、煙草、地金、地金型金貨、プラチナ貨、地金相場運動商品、ゴルフ会員権、書籍、配送料、修理・加工料、レンタル介護用品、花キューピッド、食堂・喫茶、理・美容室、エステティックサロン、デイスパ、歯科室、ティースアート、写真室、クリーニング、貸衣裳、屋上諸施設、チケット販売、旅行代金、駐車料金、お年玉袋等の福袋、その他特に指定したもの

*「その他特に指定したもの」に該当するブランドとして、ルイ・ヴィトン、ブルガリ、カルティエ、ティファニー、フォクシー、エルメス、シャネル（宝飾と一部ジュエリー時計のみ）、パテックフィリップ等がございますのでご注意ください。なお、「その他特に指定したもの」に該当する商品は、予告なく変更させていただく場合もございますので、詳しくは店頭にて係員にお尋ねください。

*平成20年1月2日より、シャネルにつきましては、化粧品を除くすべての商品が、割引除外品目となりますので、ご了承くださいませようようお願い申し上げます。

[2] 株主ご優待クーポン券

(1) 発行基準

3月末日および9月末日現在100株以上ご所有の株主各位に発行いたします。

100株以上1,000株未満の株主 …………… 1冊
1,000株以上の株主 …………… 2冊



(2) 1冊に含まれるクーポン券の枚数と内容

●株主ご優待クーポン券……………10枚
●駐車場時間延長クーポン券……………6枚

(3) 郵送時期と有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年12月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年7月末日

(4) ご優待内容

＜株主ご優待クーポン券＞

- ・1回のご利用につき、1枚のご使用となります。
- ・イートパラダイス、理容室、美容室、エステティックサロン、デイスパ、写真室、貸衣裳、洗車コーナー、伊勢丹会館（レストラン・喫茶、美容室のみ）における合計3,150円（消費税を含む）以上のご利用（割引除外品目を除く）に適用いたします。ご入金は、現金、当社の商品券および全国百貨店共通商品券に限らせていただきます（全国百貨店共通商品券につきましては、伊勢丹会館ではご使用いただけません）。
- ・本券は伊勢丹アイカード、他社発行クレジットカード、イセタンクローバーサークルお買物券、他社発行商品券等によるご利用にはご使用いただけません。
- ・本券と他の優待制度とあわせてご利用いただくことはできません。
- ・割引額は、割引対象品合計金額（消費税を除く）の10%（割引額の10円未満は切り捨て）です。

＜駐車場時間延長クーポン券＞

- ・各店にてお買物による駐車場の無料サービスを受けられるお客さまに限り、無料駐車時間を1時間延長いたします。

(5) その他

クーポン券をご利用いただける取扱店舗につきましては34ページ以降をご覧ください。また、ご利用の際は必ず「株主ご優待クーポン券」の表紙裏面に記載の「ご利用上のご案内」をお読みください。

[3] 株主お食事ご利用券

(1) 発行基準

3月末日および9月末日現在1,000株以上ご所有の株主各位に発行いたします。
1,000株以上の株主 1枚



(2) 郵送時期と有効期間

対象株主の確定日	郵送時期	有効期間
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年7月1日から12月末日まで
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年1月2日から6月末日まで

※上記各有効期間を過ぎますとご利用いただけませんのでご注意ください。

(3) ご優待内容

- ・ 当社の本支店・新潟伊勢丹のイートパラダイス、静岡伊勢丹のレストランシティ、小倉伊勢丹の喫茶（Tm専門店街は除く）および伊勢丹会館内のレストラン・喫茶におけるご飲食代金に充当いたします。
- ・ 1回のご飲食につき1枚のご利用とさせていただきます。またご飲食代金の3,000円（消費税を含む）を超える部分のご入金は、現金、当社の商品券および全国百貨店共通商品券に限らせていただきます（全国百貨店共通商品券につきましては、伊勢丹会館ではご使用いただけません）。
- ・ 本券は伊勢丹アイカード、他社発行クレジットカード、イセタncローバーサークルお買物券、他社発行商品券等によるご利用にはご使用いただけません。
- ・ ご飲食代金が3,000円（消費税を含む）未満の場合にも、ご利用いただけますが、お釣銭はお出しいたしません。
- ・ 「株主お食事ご利用券」は、株主ご優待クーポン券とあわせてご利用いただくことはできません。また、現金とのお引き換えはいたしません。

(4) その他

「株主お食事ご利用券」の取扱店舗につきましては34ページ以降をご覧ください。また、ご利用の際は必ず「株主お食事ご利用券」裏面の記載をお読みください。

[4] クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券

(1) 発行基準

3月末日および9月末日現在100株以上ご所有の株主各位に発行いたします。
100株以上20枚



(2) 郵送時期と有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年12月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年7月末日

(3) ご優待内容

取扱店

ご利用いただける店舗につきましては、「クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券」の裏表紙に記載しておりますのでお読みください。

お買物方法

- ・1ヶ所のレジでのお支払いに際し、優待券1枚のご使用となります。
- ・合計3,000円（消費税を含む）以上のお買物（割引除外品目を除く）に適用いたします。ご入金は、現金、ポイント券および株式会社伊勢丹発行の商品券に限らせていただきます（全国百貨店共通商品券につきましては、クイーンズ伊勢丹ではご使用になれません）。
- ・本券と他の優待制度（早朝10%割引セール、ポイントサービスデー等）とあわせてご使用いただくことはできません。
- ・1回のお買物につき、「クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券」1枚を、ミシン目より切り離してご使用ください。

割引額

割引対象品合計金額（消費税を含む）の10%（割引額の1円未満は切り捨て）です。

割引除外品目

酒類、煙草、ギフト券類（ビール券他）、ギフト商品、アクアクララ、100円プラザの商品、テナントの商品、食堂・喫茶、クリーニング、駐車料金、配送料、その他特に指定させていただく場合もございますので、詳しくは店頭にて係員にお尋ねください。

■株主ご優待クーポン券および株主お食事ご利用券の取扱店舗（平成19年9月30日現在）

※ジェイアール京都伊勢丹では株主お食事ご利用券は、ご利用いただけません。また、1m専門店街（小倉伊勢丹）では、株主ご優待クーポン券および株主お食事ご利用券はご利用いただけませんので、あらかじめご了承ください。

●イトパラダイス

和・洋・中の個性豊かなお店が勢揃い。各店自慢のこだわりメニューで美味なる時間を過ごしてください。お祝事など特別な日のご会食、ご宴会にもご利用ください。

本 店…本館7階 イトパラダイス

和食	
●江戸前寿司 鮓 魯山	●季節料理 新宿星岡茶寮
●とんかつ さき亭	●京懐石 正月屋 吉兆
●天ぶら 銀座天一	●うなぎ つきじ宮川本屋
●日本そば おらがそば信州	●板前割烹 分とく山

洋食	
●ステーキと洋食 西櫻亭	●南欧料理 マーケットレストランAGIO
●マクロビオティック料理 チャヤマクロビ レストラン	

中国料理	
●旬菜中国料理 ベジチャイナ 南国酒家	●中国料理 銀座アスター

カジュアルレストラン	
●カジュアルレストラン イセタンダイニング	

カフェ	
●喫茶 カフェ ノーブル	

…各階 喫茶室

●BPQCカフェ（本館地下2階）	●アフタヌーンティー・ティールーム（本館2階）
●サロン・ド・クローバー（本館3階）	●キハチ カフェ（本館4階）
●ロイヤルコペンハーゲンティールラウンジ（本館5階）	●カフェ リジュー（メンズ館8階）
●ローフード・オーガニックカフェ ハーフスイーツ（パークシティ1・1階）	●カフェ コムサ（パークシティ5・2階）

…本館 パークینگビル

洋食	
●イタリア料理 トラットリア・ターボロ・ディ・フィオーリ（1階）	

…パークシティイセタン2

和食	
●天ぶら 銀座天一新宿別館（1階）	

中国料理	
●中国料理 維新號（2階）	

…パークシティ3

洋食	
●イタリアレストラン 伊太利亞市場「B・A・R」（2階）	

立 川 店…8階 イトパラダイス

和食	
●鮓 魯山	●京懐石 味吉兆
●とんかつ さき亭	●日本そば 総本家麻布十番 更科堀井
●天ぶら 銀座天一	●風流日本料理 歌行燈

洋食	
●キハチイタリアン	●cafe洋食Bar 西櫻亭
●京の洋食工房 モレット	

中国料理	
●中国料理 銀座アスター「遊彩」	

カジュアルレストラン	
●イセタンダイニング	

…各階 喫茶室

●スターバックスコーヒー（1階）	●アフタヌーンティー・ティールーム（3階）
●ティールーム ラ・キャバン（4階）	

吉祥寺店…本館8階 イトパラダイス

和食	
●寿司 築地寿司清	●とんかつ 和幸
●うどん・そば 歌行燈	

洋食	
●ピッツァ サルヴァトーレ・クオモ	
●イタリアンカフェ ターボラカルダ・パール	

中国料理	
●中国料理 南国酒家with natural	

カジュアルレストラン	
●イセタンダイニング	

…各階 喫茶室

●カフェ・テラジヤ（本館3階）	●カフェ・ドミニック（本館6階）
●カフェ・コムサ（新館2階）	

…新館 地階1階

和食	
●江戸前寿司処 島長鮓	

松 戸 店…本館11階 イトパラダイス

和食	
●寿司 築地寿司清	●うどん・そば 歌行燈
●日本料理 つきじ植むら	●とんかつ 和幸

中国料理	
●中国料理 銀座アスター	

洋食	
●イタリア料理 トラットリア・ターボロ・ディ・フィオーリ	

カフェ

- アイス カフェ

…各階 喫茶室

- カフェ ノーブル (新館2階)
- カフェ コルティール (本館4階)
- カフェ キャピタル (本館6階)

浦和店…7階 イートパラダイス

和食

- 寿司 築地寿司清
- 日本料理 つきじ植むら
- とんかつ さき亭
- てんぶら 新宿つな八
- 釜炊きごはんとうの味 いっさい
- そば処 蕎麦

洋食

- イタリア料理 イルピノーロレヴィータ
- バスタ&カフェ チャオ

中国料理

- 中国料理 南国酒家

カジュアルレストラン

- イセタンダイニング
- ドルチェ・アラ・ドルチェカフェ

…各階 喫茶室

- アフタヌーンティー・ティールーム (3階)
- サロン・ド・テ シェ松尾 (4階)
- サロンド テクローバー (5階)

浦和アイプラス1…1階

洋食

- マーケットレストラン AGIO (1階)

相模原店…本館6階・7階 イートパラダイス

和食

- 築地寿司清 鮓 清泉
- うなぎ つきじ宮川本屋
- とんかつ 和幸
- うどん・そば 歌行燈
- 天ぶら 天轟代
- 稲庭うどん 久徳
- お好み焼き ぼてぢゅう

洋食

- イタリアンレストラン キハチ
- 洋食レストラン 西櫻亭
- カフェ&ピザバスタ トウ・ザ・ハーブズ
- レストラン&カフェ 新宿中村屋 オリーブハウス

中国料理

- 中国料理 南国酒家

…各階 喫茶室

- アフタヌーンティー・ティールーム (本館1階)
- カフェドキャピタル (本館2階)
- 銀座若松 (本館5階)
- カフェ ノーブル (A館1階)
- FOBコープカフェ (A館3階)

府中店…9階 イートパラダイス

和食

- 寿司 築地寿司清
- そば膳処 越後長岡小嶋屋
- 串揚げ 串の坊
- 日本料理 歌行燈

洋食

- 南欧料理 マーケットレストラン AGIO

中国料理

- 中国料理 桃源酒家

カジュアルレストラン

- イセタンダイニング

…9階 グルメダイニング

和食

- 海鮮丼・寿司 源兵衛
- うなぎ つきじ宮川本屋
- とんかつ 和幸
- 日本そば おらがそば信州

洋食

- 洋食 フォークグリル

中国料理

- 中国料理 北京烤鸭

…喫茶室

- カフェ エディアル (6階)

静岡伊勢丹…8階 レストランシティ

和食

- 寿司 築地寿司清
- 活そば処 いわきゅう
- とんかつ 和幸

洋食

- イタリア料理 トラットリアカプリ

中国料理

- 中国料理 銀座王府井

カフェ

- ワッフル+バスタ カフェ プラス

…各階 喫茶室

- アフタヌーンティー・ティールーム (2階)
- ナチュラルティー&ダイニングカフェ チャカ (4階)

新潟伊勢丹…7階 イートパラダイス

和食

- 寿司 築地寿司清
- 和食ぐるめ 庄屋
- 越後そば処 長岡小嶋屋
- とんかつ 和幸
- 京風らーめん・甘味 茶や さが野

洋食

- イタリア料理&ワインカフェ ス・ミズーラ

中国料理

- 中国料理 原宿 南国酒家

カジュアルレストラン

- イセタンダイニング

…各階 喫茶室

- ルーテシア グランジュテ (2階)
- カフェ エディアール (3階)
- クリーム ティーズ (5階)

ジェイアール京都伊勢丹…11階 イートパラダイス

和食

- せいろ料理 葵茶屋
- とんかつ 和幸
- 京料理 京都和久傳
- うどん・そば 美々卯
- てんぷら 天一
- とうふ料理 京豆富不二乃
- 寿司 築地寿司清
- すき焼き・しゃぶしゃぶ・オイル焼き モリタ屋
- ゆばと京旬菜 松山閣

洋食

- たまご料理 モレット
- イタリア料理 アンティカフェ
- 洋食 西櫻亭

中国料理

- 中国料理 點心茶室

カフェ

- オープンカフェ 神戸カプチーノ倶楽部
- ペーカリーカフェ カフェ・ベレー

…7階～10階 オープンビューレストラン

和食

- 加賀屋 (8階)
- 炭火串焼 こけこっこ (10階)
- 柿安 三尺三寸箸 (10階)

洋食

- ワンサカンサ (7階)
- 市場小路 (9階)
- ザ キッチン サルヴァトーレ・クオモ (10階)

…各階 喫茶室

- カントリーハウス英國屋 (3階)
- フラッグスカフェ (4階)
- プラウニーズクラブ (5階)
- 茶寮都路里 (6階)
- マールブランシュ (6階)

小倉伊勢丹…各階 喫茶室

- キハチカフェ (1階)
- カフェ ロゼ (3階)
- ボダム&カフェ (6階)
- マリオン カフェ (6階)

●伊勢丹会館

和食

- ひろしま料理専門 安芸路 酔心 (地下1階)
- ひろしま料理専門 和楽(安芸路 酔心別室)(地下1階)
- すし 築地寿司清 (3階)
- 八丁味處 串の坊別室 (3階)
- 天ぷら 銀座 ハゲ天 (3階)
- 四季の旬采料理 AEN (4階)
- 泡盛と家庭料理 ナビィとかまど (5階)
- しゃぶしゃぶ 紗粋饌 (6階)
- 風流うどん・そば料理 歌行燈 (8階)
- 江戸・小料理 桃栗 (8階)
- 八丁味處 串の坊 (8階)

洋食

- ロシア料理 ベチカ (2階)
- 洋食屋 グリル満天星 (4階)
- タイ屋台料理 チャンパー (4階)
- スペイン料理・舞踏 エルフラメンコ (6階)

…各階 喫茶室

- 世界のコーヒー 珈琲舎パン (1階)
- ワイン・パスタ・デザート Laranje CAFÉ (1階)

●理容室

皆様のお好みに応じたあらゆるスタイルに対応いたします。

本 店…パークシティ3・地階 理容室

●美容室

美的センスあふれるスタッフが新たな美しさへのお手伝いをいたします。和装着付けなど慶事列席のお支度にもご利用ください (一部店舗を除きます)。

本 店…パークシティイセタン1・1階 ビューティーパークサロンセイドー
パークシティ3・3階 美容室ラカリテ
パークシティイセタン4・2階 スタジオV

立 川 店…8階 資生堂ビューティーサロナー

吉祥寺店…新館4階 ズッソエフ 松戸店…本館9階 美容室ラカリテ

相模原店…A館6階 TAYA美容室 府中店…9階 美容室「TAYA」

アイ・プラザ東浦和…2階 TAYA美容室

静岡伊勢丹…コリドー4 2階 萩原宗美容室

小倉伊勢丹…4階 ヘアーサロン ズッソ・キッズ

ジェイアール京都伊勢丹…7階 ズッソ キッズ ヘアー、9階 美容室「TAYA」

伊勢丹会館…5階 ヘアー&エステ スナバサロン

●エステティックサロン

ご自分の大切な時間としてリラクセスをもとめる皆様のお手伝いをいたします。

本 店…パークシティイセタン1・1階 スパデクレオール
パークシティ3・地階 アンスティテュ クラランス
イセタン ビューティーパーク2・1階 クレ・ド・ボー ボーテ サロン
イセタン ビューティーパーク2・1階 ランスティテュドゥ グラン
ジェイアール京都伊勢丹…9階 クレ・ド・ボー ボーテ サロン

●デイスパ

男性のために、世界一流のマシンとレベルの高い技術で、ご要望に合わせた全身トリートメントをお承りいたします。

本 店…メンズ館8階 デイスパ

●写真室

お宮参り、七五三、入学、成人、ウエディング等人生の記念の日を美しく飾る写真を心をこめて撮影させていただきます。

本 店…パークシティイセタン2・2階、パークシティ3・3階

立 川 店…8階 吉祥寺店…新館5階 松 戸 店…本館9階

浦 和 店…6階 相模原店…A館6階 府 中 店…9階

ジェイアール京都伊勢丹…9階

●貸衣裳

お宮参り、七五三、成人式、卒業式等折々の祝着をはじめ、結婚式の新郎、新婦、列席者の衣裳を、経験豊かなスタッフがお選びいたします。

本 店…パークシティ3・2階

立川店…8階 松戸店…本館9階 浦和店…6階

相模原店…本館5階 府中店…9階

新潟伊勢丹…5階 ジェイアール京都伊勢丹…10階

●洗車コーナー

卓越した技術を持つスタッフが手洗いで愛車を美しく仕上げます。

本 店…本館パーキング・地下5階洗車場

パークシティセタン1・4A階洗車場

●駐車場

駐車場のクーポン券については、下記の駐車場にてご利用いただけます。記載されている駐車場以外ではご利用いただけませんので、ご了承ください。

本 店…伊勢丹パーキング、パークシティセタン1

立川店…伊勢丹地下駐車場、パークアベニュー駐車場

(立川店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

吉祥寺店…F&F駐車場、吉祥寺パーキングプラザ、いなりやビル駐車場

(吉祥寺店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、駐車場サービス券と交換いたしますので、店頭にてお申し出ください。)

松戸店…伊勢丹第1パーキング、伊勢丹第2パーキング、

松戸ビルガレージ (松戸ビル地下駐車場)

浦和店…コロソ・伊勢丹パーキング、浦和パーキングセンター、

NPC浦和駅前パーキング、アイ・プラザ東浦和

(アイ・プラザ東浦和にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

相模原店…伊勢丹本館地下駐車場

(相模原店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、本館2階インフォメーションカウンターにお申し出ください。)

府中店…市営地下 (府中駅南口市営) 駐車場、大國魂神社駐車場、府中宮西駐車場

(府中店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

静岡伊勢丹…タケダパーキング、YS静岡呉服町ビルパーキング、佐乃春パーキング、TKNパーキング

(静岡伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、駐車場にて精算時にクーポン券をご提示、お申し出ください。)

新潟伊勢丹…万代シティ第1駐車場、万代シティ第2駐車場

(新潟伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、本館1階または2階インフォメーションカウンターにお申し出ください。)

小倉伊勢丹…小倉伊勢丹・I'm専門店街駐車場

(小倉伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

ジェイアール京都伊勢丹…京都駅ビル駐車場

(ジェイアール京都伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、各階駐車・駐輪場サービスカウンターにてお申し出ください。)

メモ

メモ

メモ

ISETAN

株式会社 **伊勢丹**

東京都新宿区新宿三丁目14番1号（〒160-0022）

電話（03）3352-1111（大代表）

ホームページ <http://www.isetan.co.jp>